

SANREMO
COFFEEMACHINES

エスプレッソグラインダー SR64 OD evo

取扱説明書



ブルーマチックジャパン株式会社

目次

安全上のご注意	3
各部の名称	6
ご使用方法	7
クリーニング	12
安全装置	15
トラブルシューティング	16
主な仕様	16
保証とアフターサービスについて	17

お客様へ


この度は、当社のコーヒーグラインダー「SR64 OD evo」をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を安全に正しくお使いいただけるように、ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分ご理解ください。この取扱説明書は安全な場所に保管して、必要な時に見ることができる状態にしておいてください。この取扱説明書の不明な点やご使用中に発生した問題点に関して記載がない場合、販売代理店、または、取扱説明書に記載してある連絡先にお問い合わせください。


安全上のご注意

(安全に関する重要事項です。必ずお読みください)

本製品を使用する際には、ご使用前に安全上のご注意をよくお読みになり正しくお使いください。

表示されているマークの説明

 **警告** この表示は、誤った取扱いすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

 **注意** この表示は、誤った取扱いすると、人が傷害を負う、その他の人的物的損害が起きる可能性があることを示しています。

全般的な注意事項

警告

- 本製品(電源コードや電源プラグを含む)の分解や修理は認定されたサービスマン以外では絶対に行なわないでください。修理や分解組立が正しく行なわれないと、本製品が正常に作動せずに水漏れや感電や火災などの原因となります。(但し、取扱説明書に記載されている清掃や調整は、手順に従って行えば安全です。)
- 本製品を改造しないでください。感電や火災の原因となります。
- 異常が発生した場合には、速やかに主電源スイッチを切り、本体の電源プラグを抜いて、すぐに販売店もしくは、サービスセンターに連絡をしてください。(主電源スイッチを切る時や電源プラグを抜く時は、感電や火傷に注意してください。)
- 本製品の内部にある部品や電気配線、配管などには手や体を接触させないでください。火傷や感電の原因となります。
- 本製品が原因でサーキットブレーカーや漏電遮断機が作動をした可能性があるときには、速やかに主電源スイッチを切り、本体の電源プラグを抜いて販売店もしくはサービスセンターに連絡をしてください。そのまま使用すると感電や火災の原因となります。
- 本製品に水がかかる、付近でガス漏れの可能性がある場合には直ちに使用を止めてください。ガス漏れの際には使用されているガス器具の注意事項に従って引火や爆発の危険を避けてください。
- 本製品を移動する場合には、電源プラグが抜かれていること、本体内部に水やコーヒー豆、コーヒーかす等が無く、十分に冷えていることを確認して行なってください。火傷や感電の原因となります。
- 電源プラグや電源コードを濡れた手で触らないでください。感電の原因となります。

注意

- 電気製品を使用する際には火事、感電、怪我の危険を避けるために、常に安全のための基本的な注意事項を守ることが大切です。電気製品を取り扱う際の一般的な注意事項に従ってご使用ください。
- 本製品の点検やお手入れをする時には、取扱説明書に従い、主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて行なってください。感電や火傷怪我の原因となります。
- 電源プラグをコンセントへ抜き差しする時には、電源プラグや電源コードの取扱いに十分に注意をしてください。また、電源コードに人や物が絡まったり、つまずいたり、踏まれたりしないようにしてください。感電や火災や怪我の原因となります。
- 長時間本製品を使用しないときには、本体の主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、本製品内部のコーヒー豆、コーヒー粉等を全て取り出し、洗浄を行ってください。
- 表面が熱くなっている部分には触れないでください。火傷や怪我の原因となります。
- 火事、感電や怪我を防ぐため、電源コード、電源プラグや電気製品を水や液体に浸さないでください。

- 子供が電気製品を使用するときは十分に子供を監督し、子供の近くで電気製品を使用するときには、細心の注意を払ってください。
- 部品の取り付け、取り外しまたは清掃をする時には十分に温度が下がった状態で行なってください。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいる、正常に動かない時には作動をさせないでください。
- 付属品以外のものを使用しないでください。火事、感電や怪我の原因になることがあります。
- 野外では使用しないでください。
- 電源コードが卓上、カウンター上または表面が熱くなる場所の上などに垂れ下がらないようにしてください。
- ガスコンロ、電熱器や熱くなったオープンの上やそばに置かないでください。
- 本製品の主電源スイッチをオフにしてから電源プラグをコンセントから取り外してください。
- 本来の目的以外には使用はしないでください。
- 本製品は業務用です。

設置および据付時の注意事項

本製品は、使用および保守の訓練を受けた要員だけに制限されている場所または訓練を受けた要員が監視できる場所に据付してください。



警告

- 本製品に供給する電源の工事を行なう場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量の確認を行なう等、設備工事に不備が無いようにしてください。感電や火災、本製品の故障の原因になります。
- 本製品の据付は認定されたサービスマン以外は絶対に行なわないでください。
- 据付を行なうときには、本製品の電源コードを損傷させたり、無理な配線をしたりしないようにしてください。電源コードが傷んだままで使用をすると感電や火災、本製品の故障の原因になります。
- コンセントの形状は接地コンセントタイプのものをお使いください。アースが不完全な場合には感電の危険があります。



注意

- 設置および据付を行なう際には本製品を落下させたり倒したりしないでください。落下や転倒などにより怪我の原因となります。
- 据付をする場所は平坦で水平な場所で、十分に本製品の重量に耐えられる場所に設置してください。不安定な場所に設置をすると落下や転倒などにより怪我の原因となります。
- 天然木や天然石の上に置く場合、日常の作業や本製品の洗浄中に水滴や飛沫が飛散し、表面を汚濁、変質の原因となることがあります。水や洗浄液飛沫がついても影響の無い材質の上に設置するか、直接飛沫が触れないように保護を行なってください。
- 設置周辺温度は10～35℃になる場所で、直射日光が常に当たる場所、埃や塵が多い場所、湿気が高い場所、振動がある場所などには設置をしないでください。内部の電気部品などの故障の原因となります。
- 本製品の周囲に熱がこもらない様に周囲の壁や家具や機器などから10cm以上離して設置してください。熱がこもると電気部品などの故障の原因となります。

操作を行なう時の注意事項



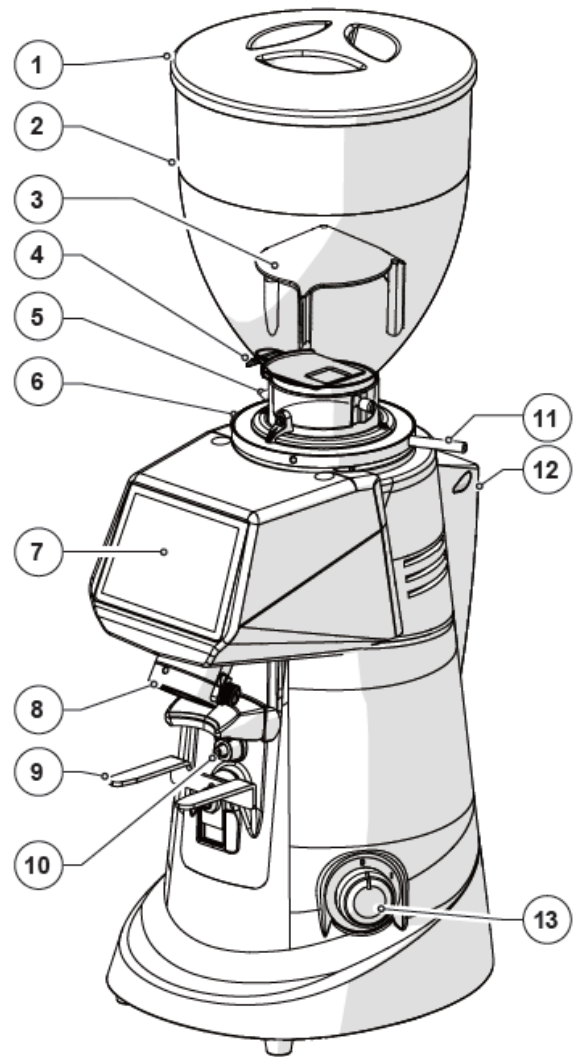
- 主電源スイッチや電源プラグを水に濡れた手で操作をしないでください。感電の危険性があります。
- 本製品が作動中にホッパーの中に手を入れないでください。怪我の原因になります。
- 初めて使用する時、数か月以上使用しなかった後は、ホッパー等の食品に触れる部品は洗浄してください。
- コーヒー豆用ホッパーは定期的に内部をよく清掃してください。放置しておくと雑菌が繁殖することがあります。
- ホッパー内にコーヒー豆が入っている状態でホッパーを取り外す時には、手順に従って取り外してください。無理に外すとホッパーを破損する可能性があります。
- 本製品にアルコール類を使用すると破損します。使用はしないでください。
- 外した部品は乾燥機や食器洗浄機に入れると破損します。乾燥機や食器洗浄機は使用しないでください。

使用時とメンテナンス時の注意点


- 本製品を正しくお使いいただくために、説明書に従って操作を行なってください。メンテナンスおよびクリーニングは操作内容を十分に理解して行なってください。
- 本製品の清掃には、高圧水洗浄機を使用しないでください。
- 本製品の清掃には、アルコールなどの薬品は使用しないでください。

各部の名称

1	ホッパー蓋
2	ホッパー(コーヒー豆容器)
3	フィンガーガード(取り外せません)
4	ホッパーシャッター
5	ロックレバー
6	挽き目調節リング
7	コントロールパネル
8	コーヒー粉排出チューブ(取り外し可能)
9	フィルターホルダーサポートフォーク
10	スタートスイッチ
11	挽き目調整用バー
12	冷却ファン
13	主電源スイッチ



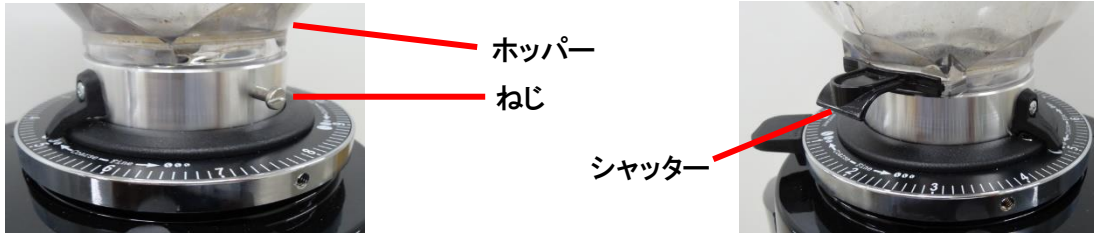
付属品

名称	個数
取扱説明書	1
清掃用ブラシ (80200011) 	1
グラインダークリーナー(GRINDZ)	1回分

ご使用方法

1. 準備

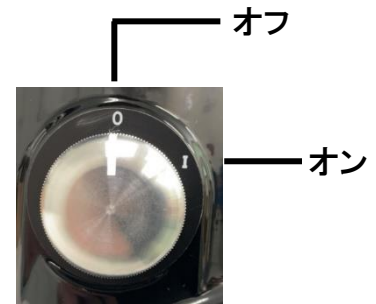
- ・本製品は安定した水平な場所に設置してください。
- ・挽き目調節リングに、調整用バーを取り付けてください。
- ・ホッパーを本体上部に取り付け、図のねじ穴にねじを通してホッパーを固定してください。



- ・ホッパーに取り付けられたシャッターを閉じ、コーヒー豆を充填します。(押し閉じ、引いて開ける)
必要な量を充填した後、蓋をしてシャッターを開けてください

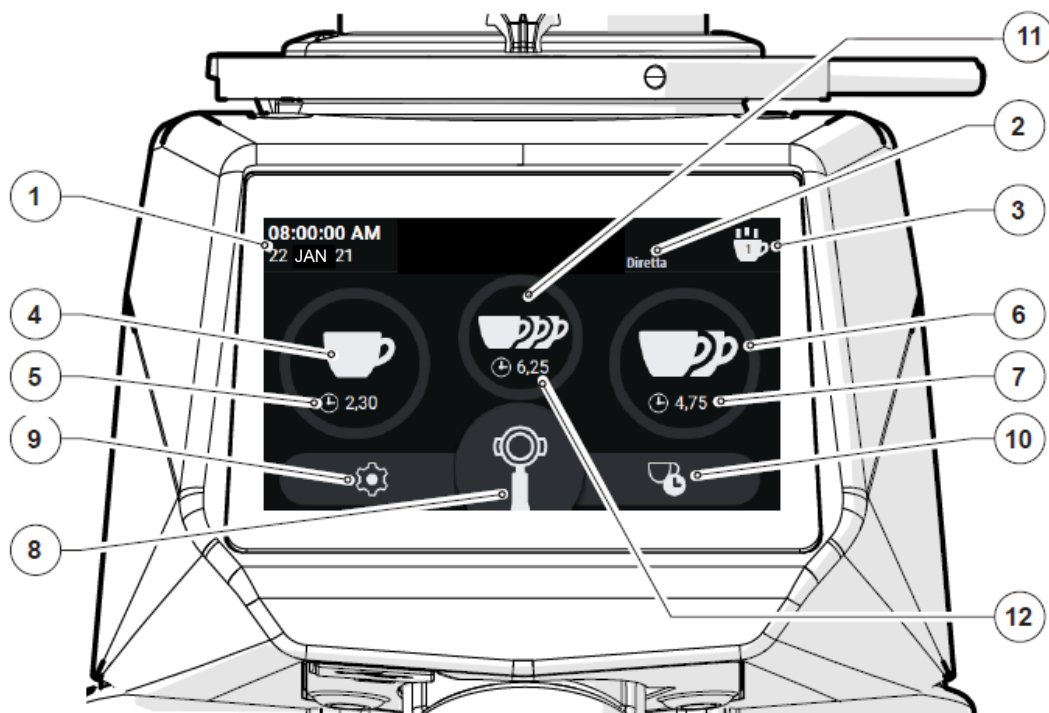
2. 電源立ち上げ

- 電源プラグをコンセントに差し込み主電源スイッチをオンにします。
0でオフ、1がオンです。




3. ディスプレイ表示と機能

- 主電源スイッチが入っているとき、ディスプレイは以下のような表示(ホーム画面)になります。



番号	説明
①	現在の日にちと時間を示します。設定画面の“Date and time”をオフにすると消すことができます。
②	現在のグラインドモードを示します。各グラインドモードは9ページ「Grinding mode」を参照ください。
③	カップのアイコンの中に当日中の豆を挽いた回数を示します。タッチすると小窓が開き当日、その週、トータルの豆を挽いた回数が表示されます。再度カップのアイコンをタッチすると小窓は消えます。
④	シングル量の豆を挽くアイコンです。グラインドモードによりタッチしたあとの機能が変わります。シングル設定で挽かれる秒数は⑩のアイコンで変更できます。
⑤	シングル量の豆を挽く秒数を示します。これは出荷時には表示されません。設定画面の“Show grinding time”をオンにすることで表示されます。図中の2,30は2.3秒を示しています。
⑥	ダブル量の豆を挽くアイコンです。グラインドモードによりタッチしたあとの機能が変わります。ダブル設定で挽かれる時間は⑩のアイコンで変更できます。
⑦	ダブル量の豆を挽く秒数を示します。これは出荷時には表示されません。設定画面の“Show grinding time”をオンにすることで表示されます。
⑧	連続で豆を挽くアイコンです(連続モードアイコン)。タッチしている間豆を挽きます。このアイコンでの操作はGrind ModeがStandard,Pre-selectionのとき既にカップのアイコンが選択されて点滅している場合と、設定画面でManual grinding”がオフになっている場合はできません。(アイコンの輝度が低いとオフになっています)。
⑨	設定画面に入るアイコンです。このアイコンをタッチして各種設定画面に入ります。
⑩	シングル、ダブルの豆を挽くプリセット時間を設定する画面へのショートカットです。設定画面の”Set grinding times”からも同じ画面に移動できます。
⑪	トリプル量の豆を挽くアイコンです。グラインドモードによりタッチしたあとの機能が変わります。トリプル設定で挽かれる時間は⑩のアイコンで変更できます。このアイコンは出荷時には表示されず、設定画面の”Show triple dose”をオンにすることで表示されます。
⑫	トリプル量の豆を挽く秒数を示します。これは出荷時には表示されません。設定画面の“Show grinding time”をオンにすることで表示されます。



4. 設定画面

 のアイコンをタッチすると設定画面に入ります。設定画面ではグラインダーの動作や表示など各種設定がおこなえます。



4-1. Technical setting

ここではグラインダーの動作に関する設定をおこないます。

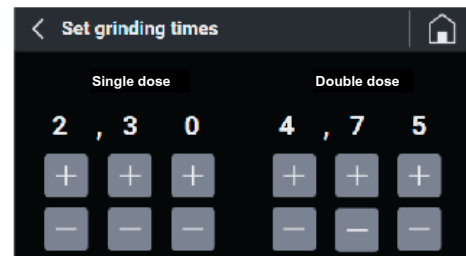
・ Set grinding times

シングル、ダブル、トリプルそれぞれの豆を挽く秒数を設定します。 のアイコンで数字を増やし  のアイコンで減らします。

トリプル量を挽くアイコン表示の際は、左にフリックするとトリプル用の設定画面が現れます。

画面左上の  をタッチすると一つ前の画面に戻ります。 をタッチするとホーム画面に戻ります。

グラインダー動作時間設定画面



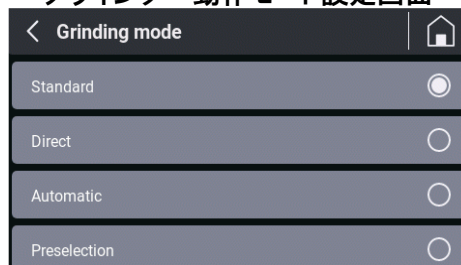
・ Grinding mode

グラインダー動作モードを設定します。Standard、Direct、Automatic、Preselection の中から選びます。
(出荷時の設定は Standard です)

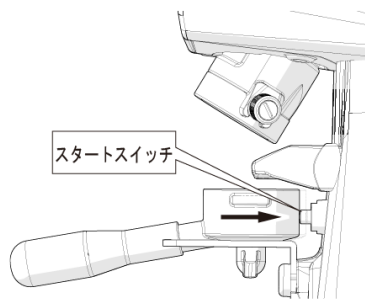
- Standard

シングル、ダブル、トリプル(出荷時の表示は無し)のアイコンをタッチすると、タッチしたアイコンが点滅を開始し選択されたことを示します。ホルダーでスタートスイッチを押すと Set grinding time で設定した秒数だけ豆を挽きます。豆を挽くと点滅は終了し設定は解除されます。連続モードアイコンは豆を挽くアイコンが選択され点滅している間は使用できません。

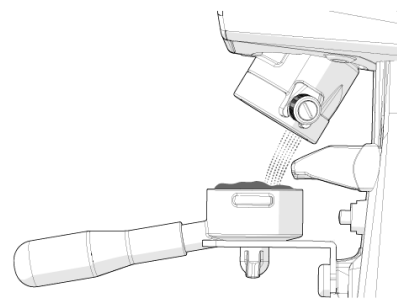
グラインダー動作モード設定画面



ダブルのアイコンが点滅する



スイッチを押すと豆を挽き始める



ダブルで設定した時間で停止する

- Direct

シングル、ダブル、トリプルのアイコンをタッチすると、タッチした直後に Set grinding time で設定した秒数、豆を挽き始めます。ホルダーでスタートスイッチを押さなくても挽き始めます。

- Automatic

スタートスイッチをホルダーで押す回数で挽く量を変えることができます。1回押すとシングル、1秒以内に2回押すとダブル、トリプルのアイコンが表示されている状態で、2秒以内に3回押すとトリプルで設定された秒数の量の豆を挽きます。このモードの時はコントロールパネルのカップアイコンは機能をしません。このモードではスタートスイッチを押してから若干の間があいて豆を挽き始めます。

- Preselection

シングル、ダブル、トリプルのアイコンをタッチするとタッチされたアイコンが点滅を開始します。この状態でスタートスイッチを押すとタッチされ選択された量の豆を挽きます。このとき連続モードアイコンは使用できません。豆を一度挽いてもシングル、ダブル、トリプルの選択は変わらずアイコンの点滅は続きます、この状態で再度マイクロスイッチを押すと選択されたアイコンの量の豆を挽きます。点滅しているアイコンをタッチするか、連続モードアイコンをタッチすると点滅が終了し選択が解除されます(2回目移行は連続モードアイコンが機能します)。

- Show grinding time
⑤や⑦のような、設定された豆を挽く秒数を表示させます。オンの時表示され、出荷時の設定はオフになっています。☐のアイコンをタッチして変更します。☐がオフで ☐がオンです。
- Show statistic
コントロールパネル右上③のカップアイコン表示の有無を設定します。オンの場合表示、オフの場合非表示です。出荷時の設定は表示です。表示されていなくても挽き回数のカウントは行われます。
- Show triple dose
トリプルの量を挽くアイコンの表示有無を設定します。オンの場合表示、オフの場合非表示です。出荷時の設定は非表示です。

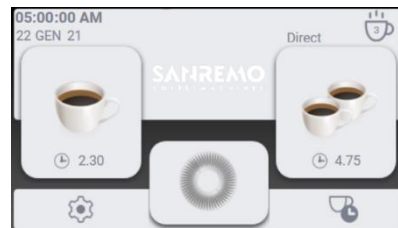
4-2. User setting

ここではコントロールパネルの表示などについて設定を行ないます。

- Display brightness
コントロールパネルの輝度を変更します。バーをスライドして輝度を変えます。
- Display theme
コントロールパネルのテーマを変更します。白と黒が選べます。出荷時の設定は黒です。



黒テーマ



白テーマ

- Screensaver
コントロールパネルのスクリーンセーバーオンとオフ、オンの場合、表示までの時間を設定します。表示までの時間は、20 秒、45 秒、5 分が選べます。スクリーンセーバー画面は SANREMO の商標と時刻の表示になります。出荷時の設定はスクリーンセーバーオフです。
- Language
表示する言語を選択します。選択可能な言語はイタリア語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、ギリシャ語、クロアチア語、アラビア語、中国語、韓国語で出荷時の設定は英語です。
- Date/time
グラインダーに日時を設定します。24 時間制と 12 時間制、12 時間制の時は AM/PM の選択ができます。
- Informations
ファームウェアのバージョン、シリアルナンバー、トータルの挽き回数とグラインダーの総使用時間を表示します。

4-3. Security settings

ここではパスワードなどセキュリティ関連の設定をおこないます。

- ・ Grinding times reset

ユーザー設定値などをリセットします。このページに移動後、「Yes, reset the doses」のアイコンをタッチするとリセットが行われます。（【注意】この操作は元に戻すことができません）

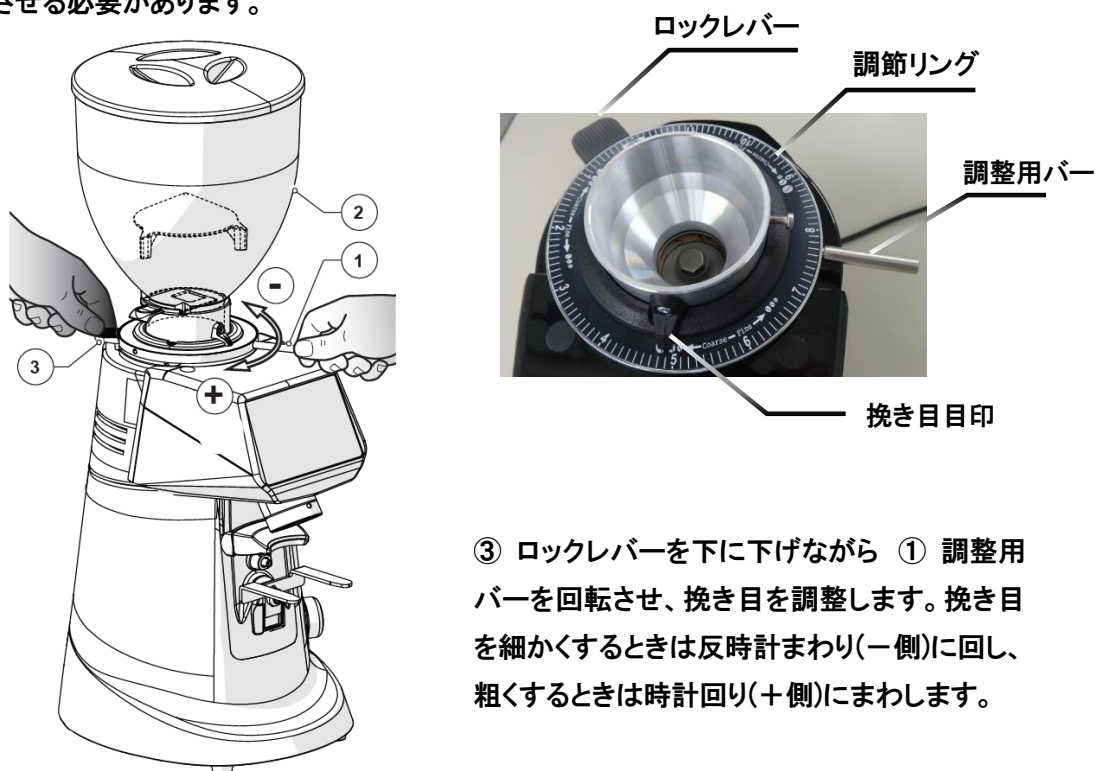
- ・ Admin password

サービスマンがメンテナンスを行なう際に使用するメニューに移動する為のパスワードを入力します（このパスワードは一般には公開されておりません）。

5. グライNDERの調節

挽き目は、挽き目調節リングを回すことで設定できます。

挽き目を粗くするときは、調節リングを時計回りに回転させ、挽き目を細かくするときは反時計回りに回転させます。リングはロックされているので、調節リングに付属するロックレバーを下に押し下げながら回転させる必要があります。





- ③ ロックレバーを下に下げながら ① 調整用バーを回転させ、挽き目を調整します。挽き目を細かくするときは反時計まわり(一側)に回し、粗くするときは時計回り(+側)にまわします。

調節は、豆を挽ききった状態でホッパーシャッターを閉じ、ブレード部分に豆がない状態でモーターを回転させながら行います。調節後は、少量の豆を挽いて、豆の挽き目を確認してください。合わせて、実際にコーヒーを抽出して状態を確認し、正しく挽き目が設定されていることを確認してください。お好みの挽き目に設定されたら、挽き目目印が指している値をお控えいただき、次回調整いただく際にお役立てください。

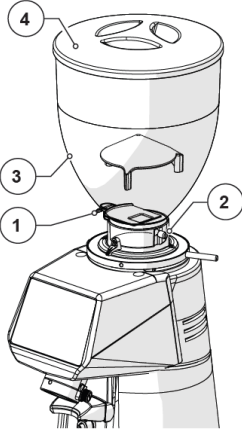
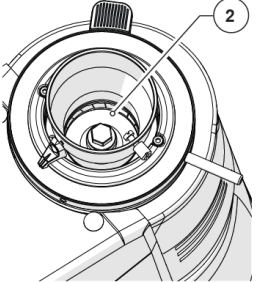
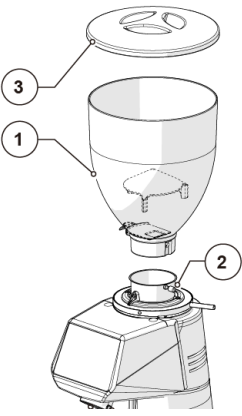
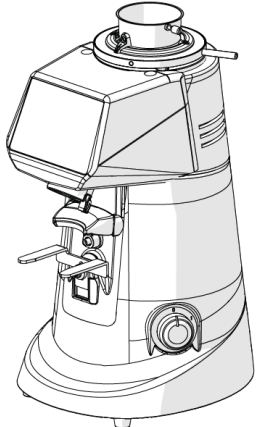
クリーニング

品質の良いコーヒー粉を挽くために定期的なクリーニングの実施をおすすめします。
クリーニングを行なう際は、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。

	実施頻度	クリーニングの方法
1	少なくとも1週間に1度、もしくは汚れが気になったとき	・ホッパーの清掃
2	毎月1度	・クリーナー(GRINDZ)を使用した清掃
3	刃の交換アラート()が画面の上に表示された。 	・ブレードの交換時期(約 33 時間稼働後)になったことを本製品が表示しています。弊社コールセンターまでご連絡ください。

1. 少なくとも1週間に1度、もしくは汚れが気になったとき

■ホッパーの清掃

<p>[1]</p> <p>①ホッパーシャッターを閉じ ②固定ネジを緩め③ホッパーを本製品から外します。 ④ホッパー蓋を外し、豆を密封容器等に移し替え、ホッパー内側をぬるま湯と中性洗剤等で清掃します。傷や損傷を与える可能性があるため、研磨剤や食洗器の使用はしないでください。洗浄した部分を柔らかく乾いた布等で完全に拭きます。</p>		<p>[2]</p> <p>掃除機や本製品付属のブラシなどを使用して②ブレード室からコーヒー豆とコーヒー粉の残留物を取り除きます。</p> <p>この部分のクリーニングに水や洗剤を使用しないでください。</p>	
<p>[3]</p> <p>①ホッパーを本製品に戻し ②固定ネジを締め、③ホッパー蓋を戻します。</p>		<p>[4]</p> <p>本製品の本体を柔らかい布などで拭きあげます。</p> <p>水や液体の洗浄剤は表面の損傷や金属部品への影響から使用できません。</p>	

2. 毎月一度

■クリーナー(GRINDZ)を使用した清掃








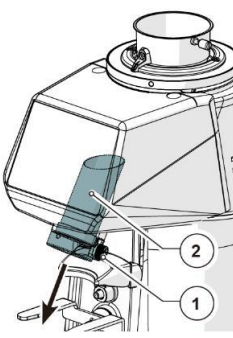
長期の使用でグラインダーの刃にはコーヒーの油分やにおいが付着し、コーヒー本来の香りが保てなくなります。GRINDZ コーヒーグラインダークリーナーはこの油分やにおいを取り除きコーヒー本来の香りを維持します。GRINDZ コーヒーグラインダークリーナーはブルーマチックジャパンの Web ページからお求めいただけます。

[https://www.brewmatic.co.jp/onlineshop/grindz\(グライズ\)グラインダークリーナー/](https://www.brewmatic.co.jp/onlineshop/grindz(グライズ)グラインダークリーナー/)

GRINDZ コーヒーグラインダークリーナー
430g入り(12 回分) (品番:00093204)



<使用方法>

<p>1. ホッパーシャッターを Close の位置にして豆の流れ込みを止めます。</p>		<p>2. 既にグラインダーに入っている豆を連続モードアイコン等で全て挽きます。</p>	
<p>3. ホッパーを取り外し中の豆を他の容器などに移し空にします。</p>		<p>4. GRINDZ コーヒーグラインダークリーナーをフタに 35g 取ります。(フター杯がおよそ 35g です)</p>	 <p>約 35g</p>
<p>5. 空のホッパーに GRINDZ コーヒーグラインダークリーナー35g を入れます。ホッパーガードを Open の位置にします。</p>		<p>6. グラインダーを動作させ、GRINDZ コーヒーグラインダークリーナーを 35g 全て挽きます(粗さの指定などはありません)。</p>	
<p>7. GRINDZ コーヒーグラインダークリーナーの残りを除去するために、通常のコーヒー粉3回分程度のコーヒーを挽いて捨てます。</p>		<p>8. ①固定ネジを緩めて②コーヒー粉抽出チューブを引き抜きます。引き抜いたあと、中性洗剤などで洗浄します。食洗器は使用できません。引き抜いたあとの内部を掃除機やブラシなどで残留物を取り除き清掃します。洗浄後は同じ手順で元に戻します。</p>	


【注意】

GRINDZ コーヒーグラインダークリーナーは天然由来の成分でできているので、人の口に入っても人体に影響はございませんが、幼児などが飲むとのどに詰まる恐れがあるので、幼児などの手の届かないところに保管おねがいします。香り豊かなコーヒーをお楽しみいただくため、月に一回のクリーナーを使用した清掃をお勧めいたします。

安全装置

安全装置により、グラインダー用モーターが過熱することを防いでいます。ブレードに異物が挟まるなどの異常が発生した場合、モーターが過熱しないよう自動的に電源が切れる場合があります。この場合、すぐに本製品の主電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。しばらく置いて本製品を冷却し、再度安全装置が働く場合はコールセンターに連絡してください。安全のため、主電源スイッチを入れたままブレードを触ることは絶対におやめください。

トラブルシューティング

症状	処置
電源が入らない	<ol style="list-style-type: none"> ① 電源コードがコンセントに接続されているか確認してください。 ② コンセントに電気がきているか確認してください。 ③ 電源側のブレーカーが作動していないか確認してください。
コーヒー豆が挽けない	<ol style="list-style-type: none"> ① ホッパーに豆が入っているか確認してください。 ② シャッター(豆ストッパー)が閉じていないか確認してください。 ③ グラインダー内部にコーヒー豆が詰まっていないか確認してください。
コーヒー粉の粒度が一定しない	<ol style="list-style-type: none"> ① コーヒー豆が古い場合は新鮮なコーヒー豆と入れ替えてください。 ② 挽き目の調整を行ってください。 ③ グラインダーのブレードが摩耗していないか確認してください。
コーヒー豆を挽いている途中でモーターが止まってしまう	<ol style="list-style-type: none"> ① グラインダー内部に異物が詰まっていないか確認してください。詰まっている場合は除去してください。 ② 長い時間連続で使用すると、モーターがオーバーヒートして安全装置が働きます。コンセントを抜いて約15分作動を停止させた後、作動させてください。
コーヒー豆がホッパーからブレード室へ落ちない	<ol style="list-style-type: none"> ① ホッパーシャッターが閉じてないか確認してください。 ② 開いている場合、ホッパーが正しくとりつけられているか確認してください。
システムをオンにすると以前の設定データが失われる	本製品のバックアップバッテリーが消耗している可能性があります。弊社コールセンターまでご連絡ください。
[]アイコンが表示される	・ブレードの交換時期(約 33 時間稼働後)になったことを本製品が表示しています。弊社コールセンターまでご連絡ください。

主な仕様

寸法	幅 230mm×奥行 270mm×高さ 615mm
定格電圧	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	260W
重量	13kg
ホッパー容量	1.5kg
プログラム可能な 最大時間	1.00~12.99 秒 (1 杯) 1.00~24.99 秒 (2 杯)
使用環境温度	10~35℃
保管環境温度	-10~60℃
電源コードの長さ	約1m

保証とアフターサービスについて

1. 保証書

- 本書に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日」の記入をお確かめのうえ、お受け取りください。
※記入が無い場合でも、お買い上げ日を証明する書類がある場合は、本保証書と一緒に保管してください。
- 保証書記載の修理規定をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、不具合が直らないときは電源プラグをコンセントから抜き、当社に修理についてご相談ください。

- 保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理致します。お買上げの販売店または当社までお申し出ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理をさせていただきます。当社にご相談ください。
- 販売店が独自に定める延長保証(長期保証)サービスをご利用の場合
お買い求めの販売店にご相談ください。

コールセンター

ブルーマチックジャパン株式会社
045-947-0804

受付時間:365日 24時間

※夜間については、受付業務のみとさせていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- アフターサービスについてのご質問等ありましたら、当社にお問合せください。

アフターサービスを依頼される場合は次の内容をご連絡ください。

- | | |
|-------|--------------------------|
| ●お名前 | ●商品名 SANREMO SR64 OD evo |
| ●ご住所 | ●製造番号 |
| ●電話番号 | ●故障の状態、状況(出来るだけ詳しく) |

ご使用の際の注意事項

コーヒーマシンを常に最適な状態に保つために、定期的な清掃作業を行ってください。

清掃作業は取扱説明書に従い、適切に洗浄してください。

使用開始前及び終了後は取扱説明書に従い洗浄してください。

使用中に取扱説明書に書かれていない不具合が発生したら直ちにご使用を止め、当社へご連絡ください。

補修用性能部品の保有期間について

当社では、補修用性能部品について、最終輸入日から5年間保有しております。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書(業務用マシン)		
型名	SR64 OD evo	
シリアル番号		
保証期間	ご購入時または設置の早い方の日から1年間	
※お買い上げ日	年 月 日	
※お客様	お名前	
	住所	〒 電話()

- ※印欄に記入の無い場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

■対象マシン

本保証書に記載のマシン。

■サービス提供

「出張修理」

■保証サービス規程

ブルーマチック保証サービス(以下「本保証」といいます。)は、商品のご購入または設置の早い方の日から開始され、ブルーマチックジャパン株式会社(以下「ブルーマチック」といいます)がサービス運営・提供します。保証書に記載された製品(以下「本製品」といいます。))について、「保証サービス規程」(以下「本規程」といいます。))に定めるところに従い、無償修理(以下「保証修理」といいます。))を提供します。

第1条. 保証範囲

1. 本保証は、本製品の取扱説明書や注意書に従って正常に使用したにもかかわらず、本製品に生じた電氣的・機械的故障で且つ、本製品のメーカー保証規定にて保証対象となる故障(以下「自然故障」といいます。))を対象とします。

2. 第10条で定める「保証の適用除外事項」に該当する場合には、自然故障であっても本保証の対象外とします。

第2条. 保証期間

本保証が効力を有する期間は、本製品のご購入または設置の早い方の日から開始し、その後1年間が経過した時点で満了いたします。(以下、この期間を「保証期間」といいます。))。保証期間内において本製品に係る修理回数に制限はないものとします。保証期間内に初期不良等によりブルーマチックより交換品(新品)が提供された場合、その他事由の如何を問わず、保証終了日は変更されないものとします。

第3条. 保証内容

保証期間内に本製品に自然故障が発生した場合には、当該自然故障に係る保証修理に要する金額が、購入金額を超えない範囲で保証修理を行います。(以下、「上限金額」といいます。))なお、修理見積りが上限金額を超えた場合は、差額をご負担いただくことで修理いたします。保証上限金額は消費税込の金額となります。本製品は、ブルーマチックが規定する出張修理対象製品であるため、出張修理での保証修理を行います。この場合の出張料は本保証に含まれます。

第4条. 保証の終了

以下の事項に該当する場合には、本保証は終了となります。

- 第2条に定めるところに従い、保証期間が満了した場合。
- メーカーの倒産、事業撤退、修理部品の供給停止、その他メーカーがその責任により本製品の修理を行わず、又は修理のための部品等の供給を行えない状態となった場合(事業承継等により、メーカーと同水準・同条件にて修理を行なう者が存在する場合、又は代替品の提供が可能な場合は除く。)

第5条. お客様のご負担となる主な費用

以下に定める事由ないし費用は、本保証には含まれておらず、専らお客様のご負担によるものとします。但し、本保証の範囲外の事由ないし費用を、これらに限定する趣旨ではありません。

- 本製品の修理方法を問わず、ブルーマチックジャパンの定める離島及び遠隔地の場合における、保証修理に要する交通費・宿泊費 等。
- 本製品の設置・工事費用及び本製品の処分に係る費用。
- 本保証利用時にお客様からのご連絡に必要な費用、その他通信費用。
- 本保証の対象外となる故障及び当該故障の修理に必要な費用。
- 本保証の対象外となり、保証修理をキャンセルされた場合に必要となる技術費用、出張費用、物流費用、見積費用等の一切の費用。
- 修理以外の点検費用や消耗品を使用した場合の費用。

第6条. 保証修理の依頼方法

保証期間内に本製品に自然故障が発生した場合には、お客様は、ブルーマチックコールセンター(下記記載)に連絡して保証修理をご依頼ください。保証修理受付時に、保証修理手続の手順をご説明しますので、説明手順に従ってください。

ブルーマチックコールセンター045-947-0804

1. お客様による保証修理のご依頼をいただいた際、ブルーマチックコールセンター、お客様の本保証に関する保証登録情報(製品情報及び個人情報)の確認をいたします。お客様より保証修理依頼に際してご通知いただいた情報と登録情報との間に相違があった場合、その他お客様より必要な情報のご通知をいただけない場合には、本保証が提供されない場合がございますので、お客様におかれましては、本保証の加入後、保証書(必要情報が記載されております。))の保管・管理に十分ご注意ください。また、何ら異議を述べないものとします。

2. ブルーマチックが必要と判断した場合に本製品に係る記憶装置のデータの消去を行なうことについては、お客様には事前にご同意いただいているものとし、何ら異議を述べないものとします。

3. お客様のご都合により、修理受付日から1カ月経過しても修理の着手ができない場合には、修理受付を無効とします。

第7条. 登録情報の変更

以下の場合には、お客様におかれましては、速やかにブルーマチックコールセンターまでご連絡ください。ご連絡いただかなかった場合には、本保証が適用されない場合があります。なお、保証書に記載されたお客様情報の変更は、保証書に記載されたお客様から、ご通知いただいた場合に限り承ります。

1. 保証期間中に加入者名の変更や連絡先電話番号、住所等の変更がある場合、本規程をご説明の上、お客様より新しい所有者の情報をご通知ください。系列店の譲渡のみ所有者情報変更を承ります。本製品の第三者への転売や譲渡をされる場合には、本保証は終了となります。

第8条. 個人情報の使用

ブルーマテックは、お客様よりご提供いただいた保証項目、個人情報等を保管、使用、処理の上、本保証を提供します。また、本保証を提供する為、以下の場合に限り、ブルーマテックの責任において、事業協力会社（メーカー・修理会社・販売店・金融機関等）へお客様の個人情報を提供します。

1. 保証修理（代替品の提供を含む。）に際してブルーマテックと事業協力会社による個人情報の共有が必要となる場合。
2. 本保証およびその他のサービスの品質向上を目的として、お客様に電子メール、郵便物によるアンケート調査。
3. サービス案内およびキャンペーン等の実施。
4. 本保証の品質向上を目的として、お客様における本保証の利用に関する情報を収集し分析すること。
5. 個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合があります。

6. ご提供いただいた個人情報を同意なしに第三者へ提供することはありません。

お客様からの求めにより、ご提供いただいた個人情報について、その「利用目的の通知、開示、追加訂正または削除、利用の停止消去および第三者への提供の停止（以下「開示等」といいます。）」に応じます。

第9条. 間接損害

本保証に関する法律上の請求において、間接損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失等）、特別損害、付随的損害、拡大被害、他の機器や部品に対するデータの損失又は損傷、第三者からの賠償請求に基づく損害、身体障害（障害に起因する死亡及び怪我を含む。）並びに他の財物に生じた損害に関して、ブルーマテックは一切の責任を負わないものとします。但し、ブルーマテックの故意又は重過失によるものがある場合には、この限りではありません。

第10条. 保証の適用除外事項

以下の事項に該当する場合には、本保証は適用されないものとします。

1. お客様又は第三者の故意若しくは過失又はメーカー保証の対象外である加工、改造、修理、設置、工事若しくは清掃に起因する故障及び障害。
2. 使用する水質、水圧等の不良が原因で発生した故障及び損傷。
3. 取扱説明書、注意書に記載している取扱方法とは異なる不適切な使用（日常のお手入れ、改造行為、増設、電池漏洩等）、取扱いが不適当であることに起因する故障及び損害。
4. メーカーが定める想定された用法を超える過酷な使用に起因する故障及び損害（車両、船舶への搭載、高温、高湿度等の特殊な環境での使用を含む。）。
5. 破損、落下、衝撃、火災、落雷、過電流、異常電圧、塩害、公害、水害、地震、その他天災地変や、異物の混入（金属、カビ、塵、埃、虫、鼠等）の外部要因事由に起因する故障及び損害。
6. 消耗品（浄水カートリッジ、クリーナー、フィルターペーパー、バックリング、ガスケット、電池、等ブルーマテックジャンプが指定する部品）の交換に係る費用。
7. 消耗品単体の故障及び損害。
8. メーカー指定外の消耗品の使用に起因する故障及び損害。
9. 盗難、紛失、その他の事由により、お客様が本製品を保有しておらず、本製品の状態を確認できない場合。
10. 経年劣化あるいは使用損耗により発生する現象で、通常使用に支障の無い部分で経年劣化の範囲に相当するもの（外装品、塗装面、メッキ面、樹脂部分、スプリング等のヘタリ、自然退色、劣化、錆、腐食、カビ変質、変色、その他類似の事由等）。
11. 本製品の機能及び使用の際に影響の無い損害（外観、傷、液晶の画面焼けやピクセル抜け及び輝度低下を含む）。
12. 本製品の仕様、構造上又は本来的性質に基づく制限、不利益等。
13. 本製品の付属部品、アクセサリ、周辺機器等の本製品以外の製品の故障、増設機器等の相性に起因する故障及び不具合。
14. ブルーマテックが保証修理の依頼を受けた本製品の点検・診断を実施した結果、故障の存在を確認できなかった場合。
15. 本保証の対象外に起因する故障であることが判明した場合の修理技術費用、部品代金、出張費用、物流費用、修理見積費用等。
16. 修理を伴わない調整（味や量、ミルク泡立ち、メニュー変更や追加）、清掃。
17. お客様ご自身で付加されたラベル・シート・カバー類、塗装・刻印等を元の状態に復旧する費用。
18. 本製品を日本国外に持ち出された場合の日本国外からの保証修理依頼。
19. 国又は公共団体の公権力の行使に起因する故障及び損害。
20. 核燃料物質若しくは核燃料物質による汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性に起因する故障及び損害。
21. 戦争（宣戦の有無を問わず）、外国の武力行使、革命、内乱その他これらに類似の事象に起因する故障及び損害。
22. 本製品の損害に係る申告内容の真实性について明らかな疑義がある場合。
23. 本製品と異なる製品（シリアル番号等が異なる場合等）の修理をご依頼された場合や、本製品のシリアル番号が確認できない場合（但し、製品の内蔵データ等から本製品と同一と確認ができる場合を除く。）

第11条. 本保証の解約

本保証は加入後から保証期間終了までの間、解約することは出来ません。

第12条. 解除

ブルーマテックは、お客様が、次のいずれかに該当する場合には、お客様に対する書面による通知をもって、本保証を解除することができます。

1. 暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者を含む。）、暴力団準構成員、暴力団関係企業その他の反社会的勢力（以下「反社会的勢力」といいます。）に該当すると認められること。
2. 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等の関与をしていると認められること。
3. 反社会的勢力を不当に利用していると認められること。
4. 法人である場合において、反社会的勢力がその法人の経営を支配し、又はその法人の経営に実質的に関与していると認められること。
5. その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められること。

前項の規定による解除が自然故障の後になされた場合であっても、前項各号の事由が生じた時から解除がなされた時までに発生した自然故障については、保証修理を行いません。この場合において、既に保証修理を行っていた時は、ブルーマテックは、当該保証修理費用相当額の返還を請求することができます。

第13条. その他の注意事項

1. 故障並びに損害の認定等についてブルーマテックとお客様の間で見解の相違が生じた場合には、ブルーマテックは、中立的な第三者の意見を求めることができます。
2. 修理依頼品において、返却可能日をお知らせしている場合（お客様のご都合でお知らせできない場合を含む。）、依頼をお受けした日から3ヶ月を経過してもお受け取りいただけない時は、ブルーマテックにて処分します。その際には修理費用（キャンセルに伴う一切の費用を含む。）に加え、処分に必要な費用の一切を、ブルーマテックの請求に従い速やかにお支払いいただくものとします。
3. お客様は、本製品をご購入または設置いただいた時点で、本規程にご同意いただいたものとします。

第14条. 本規程の変更

1. ブルーマテックは、本規程の目的に反しない限度で、法令に従って本規程を変更することがあります。
2. 前項に基づき本規程を変更する場合には、ブルーマテックのホームページへの掲載その他適切な方法により、変更内容及び変更時期を事前にお客様に周知することとします。

輸入代理店
ブルーマテックジャパン株式会社
神奈川県横浜市都筑区仲町台5-4-22

メモ



輸入／販売元

ブルーマチックジャパン株式会社

本社：〒224-0041 神奈川県横浜市都筑区仲町台 5-4-22

<http://www.brewmatic.co.jp/>



240501